

発行責任者  
隠岐広域連立立  
隠岐病院長  
隠岐の島町城北町

# 7月からの 精神神経科医師の常勤が 正式に決定しました！

ご心配をおかけしていました 7 月からの精神神経科の常勤医師について、ひきつづき有田医師が勤務することが正式決定され、島根県において6月3日、記者発表がありました。今後とも精神科医療に対するご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

## 隠岐病院精神科病棟の継続について

昭和五十四年に隠岐病院精神科病棟が開設され現在に至っています。ところが近年、医師不足が深刻化して、今年の七月以後の隠岐病院への常勤医派遣の目途がたたなくなり、精神科病棟を閉鎖せざるをえないという、今までにない危機が訪れました、しかし関係者の皆様の努力により、常勤医の派遣の継続が決まり、精神科病棟が継続されることになりました。

精神科医療というものは、病院だけが行えばよいというものではなく、地域関係機関がそれぞれの役割を担い、一体となって取り組んでいくものであります。今回の精神科常勤医師不在の可能性があるという危機的な状況のもとで、隠岐島の精神科医療対策会議が設置されました。その会議において、隠岐の精神科医療の体制づくりについて議論され、具体的な方向性が示されました。

離島は不便なところとか、医療過疎というマイナス面が一般的に考えられがちであります。精神科医療に関して言えば、それだからこそ、精神科救急医療の体制整備と精神障害者の地域生活支援に向けて、地域ぐるみで取り組む必要があります。またこれらの面で先進地域として実現可能であるとも考えます。みなさん、一緒にやってみましょう。

精神神経科

有田 茂夫



※前号の有田茂夫先生の紹介でお名前を間違えていました。お詫びして訂正します。

# 隠岐の島ウルトラマラソン完走記

隠岐病院 産婦人科 加藤一朗



6月15日 AM11:30 水若酢神社において、スタートの号砲が鳴り響いた。いよいよ第3回隠岐ウルトラマラソン 50kmの部スタートである。

昨年は島を1周 100km 走ることで多くの島民から応援をいただいて無事完走した。今年は逆に私も走る人を応援したいという思いもあり、伊後の坂で「ここが頂上ですよ」と声援をあげ、それから50km スタートラインへ向かった。

50km のスタートには顔見知りの地元のランナーも多く集まり、まさにお祭りのような賑わいであった。マラソン前日に救急蘇生法の講習会を開いてくれた島根大学医学部の学生ランナー12人も円陣を組み気合いを入れていた。その横で私はこそそとサルに着ぐるみに着替え、子供たちの人気ものとなっていた。

スタート直後 10km は5分/km ペースで快調に走ったが、やはり福浦海水浴場を過ぎた初めの坂にたじろいた。それでも走れるところまでは走ろうと歩かず上り始めたが、やはりきつかった…。

油井まで下り坂を走り下ると、先に

100km を走っていた妻を追い抜くこと出来た。しばらく並走したが、ここは夫の意地をみせ先に行くこととした。油井から那久までの坂もきつかったが、昔都万診療所に勤務して、訪問診療で幾度となく通った道でもあることから、前後のランナーに上り坂はあと200m位で終わりですよと教える余裕まで出てきた。

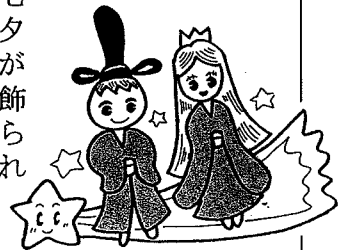
都万診療所のある27.4km 地点の休憩所では、多くの患者さんからの「加藤先生頑張って！」との応援が背中を後押しし、ここでも子供たちから大人気のおサルであった。今回サルの着ぐるみを着たのは、走る人だけでなく応援して下さる島民の皆さんにも楽しくなってほしいとの考えからであるが、よく「暑くないですか？」と聞かれたが、意外にこれが暑くなかった。イヤ本当に。

空港を過ぎて岬の最後上り坂は少し歩いたが、ほぼ完走して午後5時過ぎに子供たちと一緒にゴールテープを切ることが出来た。これもひとえに島民の皆さんの応援のおかげであると思っているが、早くも来年はどの着ぐるみを着て走ろうか思案中である。

# たなばた

当院エレベーター前に恒例の七夕が飾られました。患者さま、お見舞いに来られた方、職員、子供さん、たくさんの方々が、思い思いの願いを短冊に書き、笹にくくりました。短冊の願い事をのぞいて見れば、

- ☆ ☆ じいが早く元気になれますように
  - ☆ ☆ 体が半分になりますように、縦が二倍になりますように
  - ☆ ☆ 産科・泌尿器科 医師こいつ！
  - ☆ ☆ タイガース日本一！
  - ☆ ☆ 努力が実りますように
  - ☆ ☆ 母がお世話になりました。
  - ☆ ☆ 隠岐病院が早く新しくなりますように！
  - ☆ ☆ いいスタッフですね
  - ☆ ☆ 野球でアキレスに勝てるようになりたい
  - ☆ ☆ のこぎりクワガタがほしい
- 等々いろいろな願い事が書かれてありました。「みなさんの願いが、かないますように...」



## 予防のポイント 洗う

- <手>  
調理前、調理中  
・せっけんを使って指と指の間や指先もよく洗う。
- <食材>  
洗う順番も大切  
・生で食べる野菜を先に洗い、次に魚などを洗う、
- <調理器具>  
包丁、まな板  
・食材を変えるたびに洗剤で洗う  
スポンジ、ふきん、流し台  
・調理が終わったら、洗剤で洗い、乾燥させておく。  
・食材を変えるたび洗剤で洗う。



## ～食中毒の予防方法～

- 手指、食材、調理器具を「よく洗う」
- 調理する時は「十分に加熱する」
- 調理した食品はすみやかに食べましょう  
(すぐに食べられない場合は冷蔵庫へ)

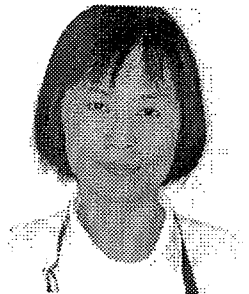
## 予防のポイント 加熱

- <肉類>  
・75℃1分以上加熱する  
・家庭では、途中で切って肉眼で確かめる
- <卵>  
賞味期限を少しでも過ぎたものは、半熟などで食べずしっかり加熱調理する。
- <野菜>  
洗いにくいもの、鮮度の落ちたものは、生で食べず、加熱調理する。



夏本番！、食中毒にご用心

# 新看護部長を紹介します



おおつ はるこ  
大津 晴子

生年月日 ?  
旧西郷町出身  
趣味 読書

本年4月に看護部長に就任しました大津です。  
3月まで外来に勤務していましたが顔をみかけた方も  
多いと思います。昭和54年に隠岐病院へ就職し今年で  
30年になります。病院も古くなり、私も歳をとりました  
が、中庭のつつじの花だけは当時のままで毎年あでやか  
に咲きほこり、心を和ませ、時の流れを忘れさせてくれ  
ます。病院で又は院外で、私をみかけましたら、どうぞ  
お気軽に声をかけてください。

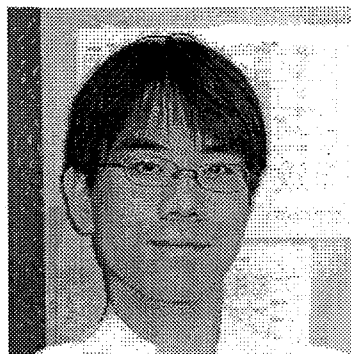
# 新規職員紹介

整形外科の先生が替わりました

七月一日から整形外科に勤務  
している河野通快です。隠岐は  
初めてですが、皆さん親切で、  
ほのぼのとした印象を持ちまし  
た。少しでもお役に立てるよう  
頑張りますので、どうぞ宜しく  
お願いいたします。

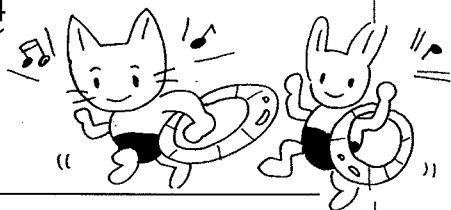
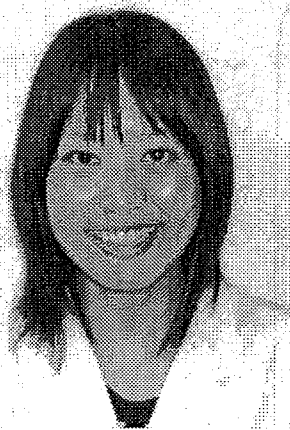
こうの みちはや  
河野 通快

(整形外科医)



ささき みゆき  
佐々木 みゆき

(栄養科)



この度、隠岐病院で働くこと  
になりました栄養科の佐々木で  
す。まだまだ分からないことば  
かりですが、自分なりに考え、  
自分ができるところを一つ一つ頑  
張っていきたいと思います。少  
しでも早く業務に慣れ、栄養士  
としての役割を果たせるよう努  
力していきますので、これから  
もよろしくお願いいたします。

※前号の新規職員紹介で脊戸真  
由美さんは保健師としての採用  
でした。お詫びし、訂正します。

## 産婦人科外来からのお知らせ

○ 毎週金曜日は、午後からの診  
療となります。

受付は、8:00~11:00 となってい  
ます。

\* 詳しくは、産婦人科外来まで

## あとがき

先日、中島みゆきさんのD  
Vを入手。その中に人の人生に  
ついて歌ったこんな一曲があり  
ました。

人の人生は、重い荷物を負っ  
て坂道を登るようなもの。重き  
荷も坂も他人には何一つ見え  
しない。重き荷は重く、坂道は  
果てもなく続くようだ。がんば  
ってから死にたいな、がんばっ  
てから死にたいな。這いあがれ  
這いあがれと自分を呼びながら

なかなかな自分の思うように  
は、人生いきませんが、この曲  
のようにがんばって生きてや  
る。S